

【配布先】

福井県政記者クラブ  
敦賀記者クラブ  
小浜記者クラブ

# お 知 ら せ

平成 28 年 2 月 17 日

(公財) 若狭湾エネルギー研究センター

## 国際原子力機関/原子力国際協力センター/若狭湾エネルギー研究センター共催で 原子力人材育成研修『ポリシースクール』を開催します

(公財) 若狭湾エネルギー研究センターでは、県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」の一環として、国内はもとより、アジアをはじめとした世界の原子力の安全技術と人材育成に貢献するため、海外からの研修生受入れなどの人材育成事業を進めています。

今回、国際原子力機関 ( I A E A )、原子力国際協力センター、若狭湾エネルギー研究センターが共同で、アジアの原子力政策を担当する上級行政官を対象とした研修『ポリシースクール』を開催しますので、お知らせします。

### 記

- 1 研修期間 平成 28 年 2 月 22 日 ( 月 ) ~ 2 月 26 日 ( 金 )
- 2 研修場所 福井県若狭湾エネルギー研究センター ( 敦賀市長谷 64 号 52 番地 1 ) 等
- 3 実施主体 国際原子力機関 ( I A E A ) ※<sup>1</sup>、一般財団法人原子力国際協力センター ( J I C C ) ※<sup>2</sup>、  
【共催】 公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター ( W E R C )  
※<sup>1</sup> 世界の原子力平和利用の促進および原子力の軍事的利用への転用を防止する活動を進める国際機関 [ 本部 : オーストリア ウィーン ]  
※<sup>2</sup> 原子力関係各方面と連携し、日本として原子力発電の新規導入国等に対する基盤整備協力を実施する中核組織 [ 本部 : 東京 ]
- 4 参加者 アジアの原子力政策を担当する上級行政官 12 名  
バングラデシュ 3 名、インドネシア 2 名、ヨルダン 2 名、マレーシア 2 名、スリランカ 3 名
- 5 研修内容 原子力政策、立地地域と原子力の関わりや原子力発電の安全等に関する講義、施設見学、討論会を実施 ( カリキュラムは別添のとおり )
- 6 取材案内 今回の研修の取材については、次のとおりとさせていただきます。  
・ 2 月 22 日 ( 月 )  
9:00 ~ 9:50 開講式、オリエンテーション  
10:10 ~ 10:50 講義 - 1 「原子力・エネルギーの国際情勢、原子力発電に必要な基盤整備」 ( 講師 : I A E A 八木上級原子力技術官、※頭撮り 5 分程度のみ )

### 〔申し込み方法等〕

取材を希望される報道機関の方は、事前に別添の取材申込書で、下記「お問合せ先」まで F A X にてご連絡願います。また、当日は開始時間の 10 分前までに正面玄関にお越しください。

お問合せ先 : (公財) 若狭湾エネルギー研究センター  
福井県国際原子力人材育成センター  
山本、渡邊  
TEL : 0770-24-7271、FAX : 0770-24-7288

2016 IAEA/JICC/WERC 原子力ポリシースクール カリキュラム

※ 網掛け部分が今回の取材範囲(講義は頭撮りのみ)

	2/22 (月)	2/23 (火)	2/24 (水)	2/25 (木)	2/26 (金)
午前	◇開講式 9:00-9:50 ◇オリエンテーション	◆講義-6 9:00-10:00 関西電力の地域理解促進活動と人材育成について ＜関西電力＞	◆講義-11 9:00-10:00 原子力の地域経済・雇用への影響、産業振興策 ＜県総合政策部、敦賀商工会議所＞	◆講義-14 9:00-9:40 福井県の原子力安全行政 ＜福井県原子力安全対策課＞	<討論会-3> 9:00-10:20 後半の講義、視察等を踏まえての討論
	◆講義-1 10:10-10:50 原子力・エネルギーの国際情勢 原子力発電に必要な基盤整備 ＜IAEA＞	◆講義-7 10:20-11:00 原子力の立地地域対策 ＜エネ庁原子力発電立地対策・広報室＞	<討論会-2> 10:20-12:00 前半の講義、視察等を踏まえての討論	◆講義-15 9:50-10:30 敦賀市の原子力防災対策と住民の防災力の向上 ＜福井大学 安田教授＞	
	◆講義-2 11:10-12:10 日本の原子力政策 ＜エネ庁原子力政策課＞	◆講義-8 11:20-12:00 原子力発電と地域産業との関わり ＜IAEA＞	<若狭エネ研 下村アドバイザー＞	◆講義-16 10:40-12:00 測定とコミュニケーション(福島第一原子力発電所事故の経験) ＜東京大学 早野教授＞	(研修生の感想等の聴取、アンケート調査の確認等)
					◇修了式
午後	◆講義-3 13:30-14:10 新規導入国の基盤整備への日本の協力 ＜JICC＞	◆講義-9 13:00-14:00 原子力発電所の立地と市町村との関わり(意見交換含む) ＜敦賀市長＞	◆講義-12 13:00-14:20 福島第一原子力発電所事故の概要と得られた教訓 ＜東京大学 山口教授＞	☆施設見学-4 14:30-17:00 関電大飯発電所 (福島原発事故を踏まえた原子力発電施設の安全対策)	
	◆講義-4 14:30-15:10 福井県と原子力との関わりと人材育成の取組み ＜県総合政策部＞	◆講義-10 14:10-14:50 原子力発電と地域との関わり ＜IAEA外部専門家＞	◆講義-13 14:40-15:40 日本の原子力安全規制の強化 ＜原子力規制庁＞		
	◆講義-5 15:30-16:10 原子力教育における地方大学の役割 ＜福井工業大学＞	<討論会-1> 15:00-16:00 地域住民と原子力との関わり ＜福井県原子力平和利用協議会＞	☆施設見学-3 16:00-17:00 福井県原子力環境監視センター		
	☆施設見学-1 16:20-17:10 若エネ研 ＜若エネ研＞	☆施設見学-2 16:20-17:20 原子力関連企業訪問 ＜(株)プラントテクノス＞	<福井県原子力環境監視センター> ＜関西電力＞		